



MONJU at present  
**高速増殖原型炉もんじゅ**  
 プラント確認試験速報

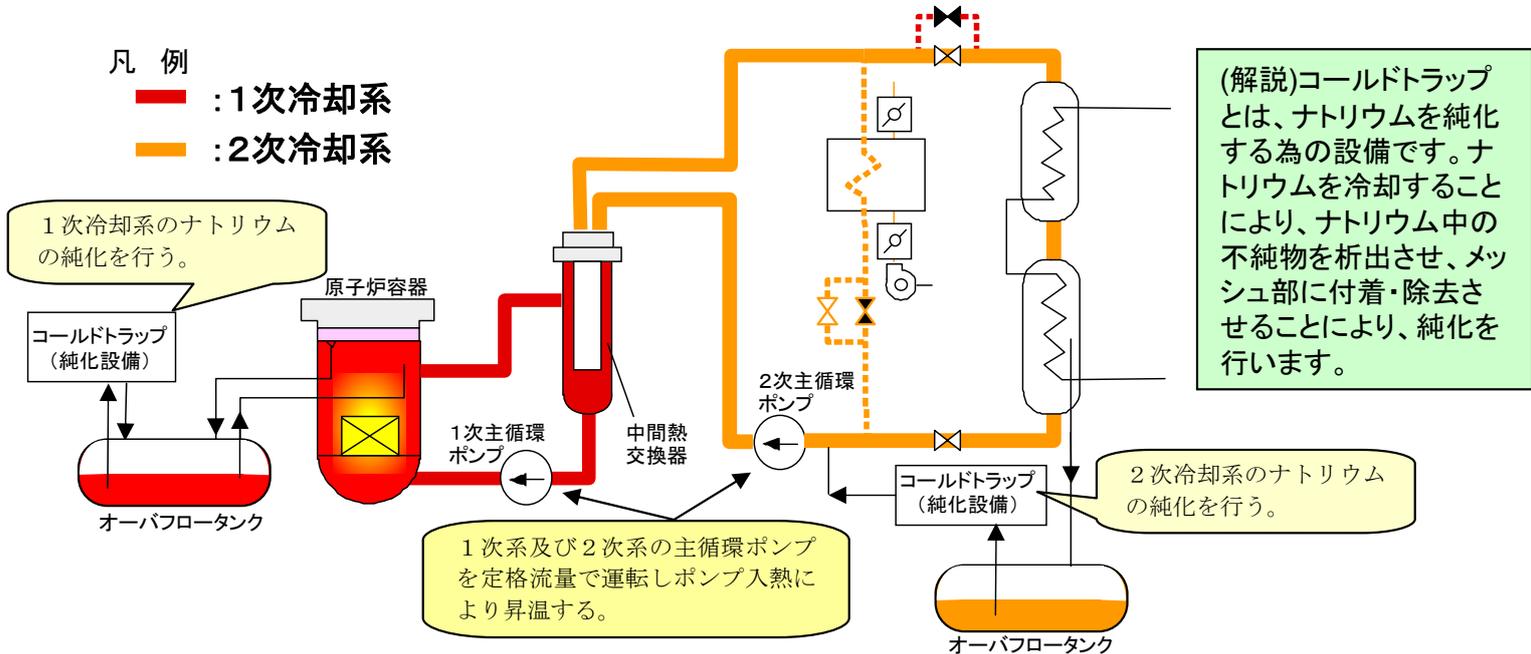


第 20号

平成20年9月19日発行

試験件名	3. 原子炉を冷却する機能の確認 (1次・2次冷却系系統昇温純化試験)	当該試験速報回数	1
試験目的	1次・2次主循環ポンプからの入熱により1次・2次主冷却系のナトリウムを昇温する。ナトリウムを昇温した状態において、1次及び2次主冷却系ナトリウムをコールドトラップ(純化設備)により純化し、運転特性を確認する。		
試験範囲	1次・2次主冷却系設備及び純化系設備		

主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
系統昇温純化試験	1次主冷却系循環ポンプ及び2次主冷却系循環ポンプを定格流量で運転して、ポンプ入熱により1次主冷却系及び2次主冷却系ナトリウムを約325℃まで昇温し、この状態でコールドトラップ(純化設備)による1次系及び2次系のナトリウム純化運転を行う。	良	H20.9.1 ~ H20.9.5



(試験概要)

- ・1次主循環ポンプ及び2次主循環ポンプを定格流量にて運転し、ポンプからの入熱により、1次・2次主冷却系ナトリウムを約325℃まで昇温させた。
- ・昇温した状態において、1次・2次主冷却系ナトリウムの純化運転を行い、純化系の運転状態(流量、温度等)に問題がないことを確認した。
- ・1次・2次主冷却系ナトリウムを約325℃まで昇温させた状態においても、ナトリウム中の酸素濃度は、冷却材ナトリウムの管理目標値(1次系:3ppm以下、2次系10ppm以下)を十分下回っていることを確認した。